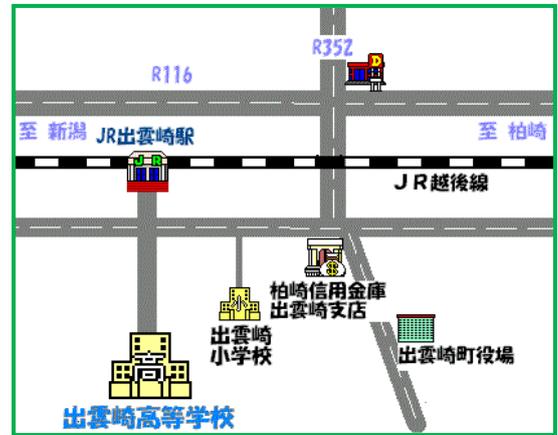




65 新潟県立出雲崎高等学校

- 所在地 三島郡出雲崎町大字大門71番地
(最寄りの交通機関)
JR越後線出雲崎駅下車
越後交通バス 出雲崎駅前下車 徒歩5分
- 電話 0258-78-3125(代)
- FAX 0258-78-2401
- 校長名 森川 幸彦
- 課程 単位制による定時制課程
- 創立 昭和23年6月1日
- 生徒数 118名
(令和元年5月1日現在)



学年 学科	1年次		2年次		3年次		4年次		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
普通科	30	15	21	15	22	14	0	1	73	45

● 入学者選抜(令和2年度)

学科	募集定員	一般選抜
普通	35名	調査書、学力検査(国語、数学、英語)、学校独自検査(面接)

本校の歩みと特色

本校は、昭和23年6月に全国でも数少ない村立の高等学校として創立され、昭和27年から県立西越高等学校、平成14年に単位制の定時制課程に改組して出雲崎高等学校となりました。創立以来の「心耕」(こころを耕す)の理念を引き継ぐ、71年の歴史と伝統を有する学校です。

JR出雲崎駅から徒歩で約5分の小高い丘に位置し、春から夏にかけてウグイスがさえずる、自然豊かな環境の中でゆったりと学ぶことができ、地元出雲崎をはじめ、柏刈、長岡、県央、西蒲地域などから生徒が通学しています。

現在も脈打つ 一創立の心 “心耕”一

学力の向上、情操および奉仕的精神の高揚、体力の増進を努力目標として、創立以来の「心耕」の精神(素直で心豊かな人間をめざす)を伝統としてかかげ、社会が求めている人材の育成に努めています。

● 教育目標

- 自主・自立の精神に富む生徒の育成
- 情操豊かな生徒の育成
- 希望に輝く生徒の育成

● 指導方針

- わかる授業・工夫された授業
- ゆきとどいた親切な HR 指導
- きめ細かい、ていねいな進路指導

● 目指す学校像のコンセプト

- 柔軟な学びを可能とする学校
- 特別支援教育を推進し、全ての生徒の学びと自立を支援する学校
- 生徒が安心して学び、保護者が安心して子どもを託せる学校
- 地域の一員として役割を果たす学校

●オンリーワンスクールの取り組み

- 単位制高校の特性を生かしたきめ細かな指導
 - ・ 習熟度別授業、少人数授業、ティームティーチング、多様な学校設定科目
 - ・ 1クラス2人担任制
- ユニバーサルデザイン化の推進
 - ・ 全ての生徒の学びやすさ、生活しやすさに配慮した授業づくりと学校づくり

● 学校生活

◎ 単位制による定時制

学年による区分がなく、3年以上在籍し、必履修科目の履修と、決められた単位数(74単位以上)の修得により卒業が認められます。自分の興味・関心に合った科目を選択し、自分で時間割を作成します。能力や個性を伸ばすことができます。8:40始業、1~6限授業、15:45終業の、全日制と同じ時程による学習で、3年間で卒業することができます。

本校独自の学校設定科目



地域の自然環境



救急法



茶道 I

◎ きめ細かな進路指導

学校設定科目「ガイダンスⅠ」「ガイダンスⅡ」「ガイダンスⅢ」により、3年間を見通した計画的な進路学習を行い、自分の在り方生き方を考え、自立と社会参加に必要な学びを展開しています。自己理解を深めるための適性検査や作業学習、マナー講習、職場・上級学校見学、外部講師による講演会の実施により、段階的・継続的な進路指導を行っています

進路状況

平成31年3月卒業生(卒業生46人 男33 女13)の進路状況は次のとおりです。

	学校種別	男	女	計		県内外	男	女	計
	進学	4年制大学	0	0		0	就職	県内	13
短期大学		0	0	0	県外	4		0	4
専門・各種学校		10	6	16	合計	17		6	23
合計		10	6	16	その他	6		1	7

<主な進学先>

国際こども福祉カレッジ(3)、国際調理製菓専門学校(2)、長岡こども福祉カレッジ、国際映像メディア専門学校、新潟国際自動車大学校、三条テクノスクール、日本ビジネス公務員専門学校、新潟農業・バイオ専門学校、長岡公務員・情報ビジネス専門学校、新潟コンピュータ専門学校、にいがた食育・保育専門学校えぶろん、ECトロント校(留学)

<主な就職先>

(株)末広製菓(3)、自衛隊(2)、(株)チャレンジトゥエンティワン、(株)神子島製作所、新潟岡本硝子(株)、桜井の里福祉会、プラメックス(株)、(株)小山工業所、ケミコン長岡(株)、(株)家根惣、バクマ工業(株)柏崎工場、和田ステンレス工業(株)、新潟ワコール縫製(株)、(株)コープビル、東洋レックス(株)、(株)新潟食品運輸、(株)オーエムパック、ペスパック(株)新潟工場、(株)パワーアシスト、(株)岩室車体

<卒業生からのメッセージ>

* 国際映像メディア専門学校に進学した A さん *

私は、専門学校を AO 特待生入試で受験しました。試験は筆記と面談でした。その中で一番頑張ったことは筆記試験です。

筆記試験では、志望動機のほか、がんばりたいことなどを記入しなければいけません。私はオープンキャンパスに積極的に参加し、進学に向けて少しでも役立てるようにしました。結果として無事に合格することができ、四月から晴れて進学できることになりました。

進学をするということは簡単なことではありませんし、それは就職する人も同じです。オープンキャンパスに行くことや面接の練習ももちろん大切ですが、何より大切なのは、「面接に合格したい」、「この学校に入って将来のために頑張りたい」という強い気持ちを持つことです。

後輩のみなさん、強気であることは悪いことではありません。みなさんが無事合格できるよう願っています。

* プラメックス(株)に採用された B さん *

私が三年次になった時そうだったように、『就職』という言葉を知ると「面倒くさい」「やりたくない」などのマイナスイメージを持つ人が多いのではないのでしょうか。確かに面倒くさいことや辛いことはたくさんあると思いますが、視点を変えれば人生の中でまたとない夢を掴む大きなチャンスだと思います。

様々な企業・業界を見る、様々な方の話を聞くということが大事です。視野を広げて就職活動をすることで、行きたいと思える企業を見つけることができると思います。企業見学ができるのは学生の特権だと思って就職活動を乗り切り、楽しむくらいの気持ちで臨むと良い結果につながると思います。

最後になりましたが、悔いのないような就職活動をしてください。失敗しないためにも、自分をよく理解し分析することで、長所と短所が見えてくると思います。

どんな人間も、自分が思っている以上のことができます。頑張ってください。応援しています。

◎ 一人ひとりを大切にした教育

教育相談室には専門のスクールカウンセラーが定期的に在室しています。保健室には二人の養護の先生が在室し、生徒の多様な悩みに応えています。

基礎学力の定着・向上のため、「わかる授業」で丁寧に指導します。



少人数授業



習熟度別授業

部活動の状況

運動部

バレーボール部、卓球部、
剣道部、サッカー部、
バスケットボール部、
陸上競技部、(テニス部)

高体連定通大会などに積極的に参加し、部活動の活性化をはかっており、県大会での上位入賞、北信越大会、全国大会出場の実績を果たしています。



バスケットボール部

文化部

美術部、コンピュータ部
ボランティア部、器楽部



器楽部

高等学校文化祭等への出展に向けた作品制作(美術部)、学校祭等での共同募金活動(ボランティア部)、各種技能検定の受験及び資格取得(コンピュータ部)などにも意欲的に取り組んでいます。

学校行事



入学式 (4月)



対面式 (4月)



全校遠足 (5月)



校外研修 (5月/1年次)



職場・上級学校見学 (5月・10月)



スポーツ大会 (6月)



修学旅行 (10月/2年次)



校外研修 (10月/3年次)



飛香里祭 (11月)



スキー教室 (2月/1年次)



校外研修 (2月/2年次)



卒業式 (3月)

● 学校納付金

(1) 入学料

2,100円(入学時)

(2) 授業料

4,350円(月額 1単位あたり145円×30単位)

※ 所得制限により就学支援金が支給されない世帯(保護者(親権者)の県民税所得割額と市町村民税所得割額の合算額が507,000円以上の世帯)については、上記の授業料を納めていただきます。

なお、就学支援金支給の手続き等については、入学の際にお知らせしています。

(3) 諸経費(令和元年度の例)

- ・ 生徒会費 6,000円(年額)
- ・ PTA会費 7,250円(年額)
- ・ 修学旅行積立金 12,000円(月額・修学旅行前まで)
- ・ 年次諸費 30,000円(年額) ※1年次の例

※この他に、入学時に体育着等(12,750円)、シューズ(3,750円)、教科書・副教材(必履修科目教材16,791円+選択科目教材) ※1年次の例などが必要となります。

※入学料等の減免制度については、事務室にお問い合わせください。